



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社三菱総合研究所
コード番号 3636 URL <http://www.mri.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 京太
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 河内 裕

TEL 03-6705-6001

四半期報告書提出予定日 平成25年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	63,157	10.1	4,817	72.0	5,005	69.5	2,647	129.4
24年9月期第3四半期	57,358	3.2	2,800	20.7	2,952	11.5	1,154	△4.3

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 3,752百万円 (160.3%) 24年9月期第3四半期 1,441百万円 (△6.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	161.18	—
24年9月期第3四半期	70.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	60,962	39,708	55.3
24年9月期	56,088	36,458	55.1

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 33,742百万円 24年9月期 30,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年9月期	—	15.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,800	7.2	5,000	61.7	5,190	59.1	2,630	130.6	160.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期3Q	16,424,080 株	24年9月期	16,424,080 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期3Q	150 株	24年9月期	87 株
----------	-------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	16,423,974 株	24年9月期3Q	16,423,993 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従って、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載いたします。

(参考)

平成25年9月期の個別業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,500	6.6	2,560	22.6	1,594	56.8	97.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 四半期連結貸借対照表関係に関する注記	10
(7) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記	10
(8) 株主資本等関係に関する注記	10
(9) 1株当たり情報に関する注記	11
4. 補足情報	12
受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年10月1日～平成25年6月30日）では、海外・国内ともに経済情勢は総じて持ち直しの動きをみせました。新興国全体で景気回復の動きがみられ、米国経済も、消費や住宅投資が堅調に推移し、緩やかな回復基調を維持しました。

わが国経済は、こうした海外経済情勢の改善もあり、輸出・生産が持ち直しに転じたほか、円安・株高の流れを受けて消費者のマインドが改善し、消費も堅調に推移しました。

このような環境下、当社グループは、品質と顧客満足度の向上を最優先する姿勢を堅持しつつ「Think & Act Tank」への発展を目指し、シンクタンクとして培った科学的手法を最大限に活かした事業展開を進めました。特に、放射性物質の除染を含む震災復興支援に積極的に取り組むとともに、今後の社会の枠組みの創出や、民間企業の新事業開発・業務革新にかかるコンサルティング、金融機関向けのシステム構築などを推進いたしました。

こうした結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は63,157百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は4,817百万円（同72.0%増）、経常利益は5,005百万円（同69.5%増）、四半期純利益は2,647百万円（同129.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(シンクタンク・コンサルティング事業)

当第3四半期連結累計期間は、官公庁向けではサイバーセキュリティやエネルギー関連の調査・コンサルティング業務、放射性物質の除染関連や食の6次産業化の促進に関する資格認定を始めとする政策支援案件、民間向けでは金融機関向けの業務効率化、海外進出に関するコンサルティング案件などが売上に貢献し、売上高（外部売上高）は18,282百万円（同4.2%増）となりました。また、売上高の増加に加え、プロジェクトの採算性が改善したことより、営業利益は2,268百万円（同6.7%増）となりました。

(ITソリューション事業)

当第3四半期連結累計期間は、金融機関向けの海外・決済系システム・リスク関連システム案件、カード入会審査システム案件、顧客データ分析案件、官公庁向けの業務システム構築の工程管理案件などが売上に貢献し、売上高（外部売上高）は44,874百万円（同12.7%増）となりました。また、売上高の増加に加え、品質改善にかかる費用が前年同期に比べ大きく減少した結果、営業利益は2,626百万円（同269.2%増）と格段の改善をみることができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて4,873百万円増加し、60,962百万円（前年度末比8.7%増）となりました。内訳としては、流動資産が36,627百万円（同6.0%増）、固定資産が24,334百万円（同12.9%増）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が1,941百万円減少する一方、現金及び預金が2,366百万円、短期資金運用のための有価証券が1,798百万円それぞれ増加しております。固定資産は、建物及び構築物（純額）が千葉情報センターの設備の増強等により1,102百万円、投資有価証券が株価上昇により1,070百万円それぞれ増加しております。

負債は、前連結会計年度末と比べて1,623百万円増加し、21,254百万円（同8.3%増）となりました。買掛金が472百万円、未払金が377百万円、未払法人税等が352百万円それぞれ増加しております。

純資産は、前連結会計年度末と比べて3,250百万円増加し、39,708百万円（同8.9%増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間において、シンクタンク・コンサルティング事業は順調、ITソリューション事業は好調であり、加えて、品質改善にかかる費用の減少が貢献し、連結営業成績は、増収、増益となりました。

これを受け、平成25年4月26日に公表いたしました平成25年9月期通期連結業績予想及び平成25年9月期通期個別業績予想を、下表の通り修正いたします。

平成25年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株あたり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	80,000	4,500	4,660	2,370	144.30
今回修正予想 (B)	80,800	5,000	5,190	2,630	160.13
増減額 (B-A)	800	500	530	260	—
増減率 (%)	1.0	11.1	11.4	11.0	—
(ご参考)前期連結実績 平成24年9月期	75,365	3,091	3,262	1,140	69.45

平成25年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,500	2,450	1,587	96.63
今回修正予想 (B)	30,500	2,560	1,594	97.05
増減額 (B-A)	—	110	7	—
増減率 (%)	—	4.5	0.4	—
(ご参考)前期実績 平成24年9月期	28,602	2,087	1,016	61.88

業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従って、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,658	13,024
受取手形及び売掛金	10,893	8,952
有価証券	5,200	6,998
たな卸資産	4,966	4,647
繰延税金資産	1,692	1,715
その他	1,142	1,296
貸倒引当金	△11	△6
流動資産合計	34,541	36,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,977	7,079
機械装置及び運搬具（純額）	2	2
工具、器具及び備品（純額）	1,207	1,299
土地	887	720
リース資産（純額）	836	765
建設仮勘定	—	160
有形固定資産合計	8,912	10,027
無形固定資産		
ソフトウェア	1,984	2,054
その他	1,188	1,878
無形固定資産合計	3,173	3,933
投資その他の資産		
その他	9,467	10,378
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	9,461	10,374
固定資産合計	21,546	24,334
資産合計	56,088	60,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,209	3,682
未払金	1,198	1,576
未払費用	2,008	1,016
未払法人税等	1,054	1,406
賞与引当金	1,698	1,779
受注損失引当金	193	4
その他	2,174	3,617
流動負債合計	11,537	13,084
固定負債		
退職給付引当金	7,401	7,628
その他	691	541
固定負債合計	8,092	8,169
負債合計	19,630	21,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,336	6,336
資本剰余金	4,851	4,851
利益剰余金	19,278	21,466
自己株式	△0	△0
株主資本合計	30,465	32,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	450	1,081
為替換算調整勘定	—	7
その他の包括利益累計額合計	450	1,088
少数株主持分	5,541	5,966
純資産合計	36,458	39,708
負債純資産合計	56,088	60,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	57,358	63,157
売上原価	45,942	49,658
売上総利益	11,415	13,498
販売費及び一般管理費	8,614	8,680
営業利益	2,800	4,817
営業外収益		
受取利息	11	3
受取配当金	79	87
持分法による投資利益	42	61
その他	35	45
営業外収益合計	169	197
営業外費用		
支払利息	9	7
投資事業組合運用損	1	2
その他	6	0
営業外費用合計	17	9
経常利益	2,952	5,005
特別利益		
固定資産売却益	—	15
投資有価証券売却益	—	18
その他	—	0
特別利益合計	—	34
特別損失		
固定資産除却損	23	8
投資有価証券評価損	194	0
事務所移転費用	122	10
その他	53	5
特別損失合計	394	26
税金等調整前四半期純利益	2,558	5,013
法人税等	1,355	2,038
少数株主損益調整前四半期純利益	1,202	2,974
少数株主利益	48	327
四半期純利益	1,154	2,647

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,202	2,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	237	754
為替換算調整勘定	—	9
持分法適用会社に対する持分相当額	1	13
その他の包括利益合計	239	777
四半期包括利益	1,441	3,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,370	3,285
少数株主に係る四半期包括利益	71	467

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	シンクタンク・コ ンサルティング事 業	ITソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	17,548	39,809	57,358	—	57,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	524	698	1,223	(1,223)	—
計	18,073	40,508	58,581	(1,223)	57,358
セグメント利益	2,127	711	2,838	(37)	2,800

(注) 1. セグメント利益の調整額△37百万円には、セグメント間取引消去7百万円、たな卸資産の調整額△6百万円及び固定資産の調整額△38百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	シンクタンク・コ ンサルティング事 業	ITソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	18,282	44,874	63,157	—	63,157
セグメント間の内部売上高 又は振替高	284	1,435	1,720	(1,720)	—
計	18,567	46,310	64,877	(1,720)	63,157
セグメント利益	2,268	2,626	4,895	(77)	4,817

(注) 1. セグメント利益の調整額△77百万円には、セグメント間取引消去△49百万円、たな卸資産の調整額2百万円及び固定資産の調整額△31百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

(6) 四半期連結貸借対照表関係に関する注記

偶発債務
債務保証

次の保証先について、金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成24年9月30日)		当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)	
従業員（住宅資金等借入債務）	12百万円	従業員（住宅資金等借入債務）	11百万円

(7) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	1,528百万円	1,596百万円
のれんの償却額	71	72

(8) 株主資本等関係に関する注記

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年12月20日 定時株主総会	普通株式	246	15.0	平成23年9月30日	平成23年12月21日	利益剰余金
平成24年4月27日 取締役会	普通株式	246	15.0	平成24年3月31日	平成24年6月5日	利益剰余金

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年12月19日 定時株主総会	普通株式	246	15.0	平成24年9月30日	平成24年12月20日	利益剰余金
平成25年4月26日 取締役会	普通株式	246	15.0	平成25年3月31日	平成25年6月4日	利益剰余金

(9) 1株当たり情報に関する注記

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	70円27銭	161円18銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	1,154	2,647
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	1,154	2,647
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,423	16,423

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 補足情報

受注および販売の状況

(1) 受注状況

受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)			
	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
シンクタンク・コンサルティング事業	17,873	2.8	14,874	12.7
ITソリューション事業	45,214	0.7	41,404	0.7
ITコンサルティング・システム開発	31,428	0.1	23,913	△0.3
アウトソーシングサービス	13,786	2.0	17,490	2.2
合計	63,088	1.2	56,279	3.6

- (注) 1. セグメント間の取引は、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 継続的に役務提供を行い実績に応じて料金を受領するサービスにつきましては、当第3四半期連結会計期間末後1年間の売上見込みを受注残高に計上しております。

(2) 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 (%)
シンクタンク・コンサルティング事業 (百万円)	18,282	4.2
ITソリューション事業 (百万円)	44,874	12.7
ITコンサルティング・システム開発 (百万円)	31,497	19.4
アウトソーシングサービス (百万円)	13,377	△0.4
合計 (百万円)	63,157	10.1

- (注) 1. セグメント間の取引は、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。